



このマーク! ご存じですか? かがしまの農林水産物認証制度 ケイ ギャップ (K-GAP)

このマークがついた農林水産物は、安心安全にこだわって生産されたものです。

安心・安全を考えた基準に沿って、生産者自らが作業を行い、記録し、点検・評価をして改善をしていく農業生産工程管理(GAP)の取組を外部機関が審査・認証する制度です。認証された農林水産物には、認証マークを表示して出荷されています。

GAPとは**Good(よい) Agricultural(農業の) Practice(やり方)**の頭文字を略して、GAP (通称ギャップ) といいます。

(K-GAPとは鹿児島県版GAPのこと)

**K-GAP創設
10周年**

平成16年度に創設された本制度は、平成26年度10周年を迎えました。県では、様々なK-GAPのPRを行っています。

K-GAP朝食フェア

城山観光ホテルの朝食に、認証農産物を食材に使った料理やデザートが月替わりで提供されています。

(平成26年8月～)

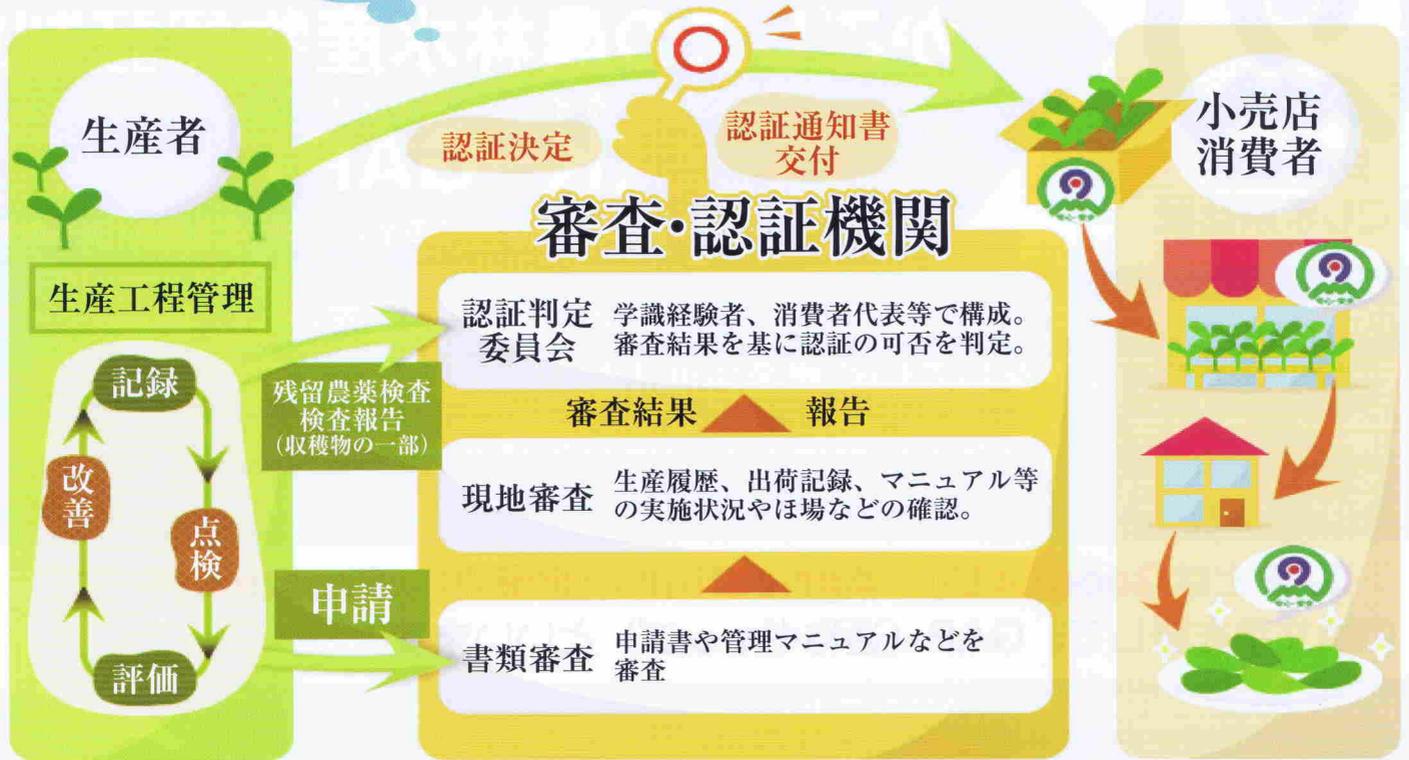


K-GAP弁当

水産物で養殖クルマエビが初めてK-GAP認証を受けたことから、南九州ファミリーマートなどと連携して、認証農林水産物を使用したお弁当(K-GAP弁当)が発売されました。(平成26年11月数量限定販売)



かごしまの農林水産物認証制度 (K-GAP) の仕組み



認証の基準は、**安全基準**と**安心基準**で構成しています。

農産物 (野菜・果樹・米・茶など)



畜産物 (鶏卵)



林産物 (たけのこ等)



水産物 (クルマエビ)



<K-GAPについてのお問い合わせ先>

鹿児島県農政部食の安全推進課 TEL:099-286-2888